

そのほかの遊びかた

鉱物トランプを作った中学生起業家 Ayu さんに、「宝石・鉱物発見カードゲーム」の遊びかたを考えていただきました！

小さな子でも
いっしょに遊べる
シンプルなルールを
考えてみました！



「石好きの仲間を増やしたい！」という思いから小6で「鉱物トランプ」を開発。クラウドファンディングで565%を達成し「鉱物トランプ」の製作・販売会社を立ち上げた。現在、日本語版、英語版販売中。



【ホームページ】
<https://koubutu.ayu-company.co.jp/>
【ショップ】
<https://home.tsuku2.jp/storeDetail.php?scd=0000144990>
【Instagram】
https://www.instagram.com/stone_7133/

① 誕生石そろえゲーム

【遊べる人数】
2～4人

誕生石の月を3枚そろえた人の勝ち！

①【準備】

すべての「鉱物カード」をよく切り、1人3枚ずつ配る。各自、他の人に表面を見られないように手元に持つ。残りの「鉱物カード」は、すべて裏面（原石の面）にして、発掘現場を作る。カードを引く順番を決めたら、ゲーム開始！

発掘現場

初級の並べかた

すべての面がよく見えるように重ねないで並べる



どの原石がどの宝石か、覚えてしまったら...

上級の並べかた

所々重なるように並べると覚えていても難易度アップ！



②

発掘現場から、順番に1枚ずつ好きなカードを裏面のまま引く。手元の3枚のカードの「誕生石の月」が次のいずれかになるように集める。

・連番... 「2月、3月、4月」のように数字が並ぶ
（「11月、12月、1月」「12月、1月、2月」の並びもOK）

・同番... 「3月、3月、3月」のように数字がそろう
（そろえられるのは、誕生石が3つ以上ある3,6,8,12月のみ）

いらぬカードは、発掘現場の好きな場所に裏面のまま捨て、常に手元のカードは3枚にする。



③

②をくり返し、一番早く、手元の3枚を連番か同番でそろえた人の勝ち！



連番でそろった！



② 硬さ対決ゲーム

【遊べる人数】
2人

引いたカードの硬度で対決。数字が大きい方が勝ち！

①【準備】

硬度10のダイヤモンドを除く、すべての「鉱物カード」を裏面（原石の面）にして、発掘現場を作る。先攻と後攻を決める。

発掘現場

初級の並べかた

すべての面がよく見えるように重ねないで並べる



どの原石がどの宝石か、覚えてしまったら...

上級の並べかた

所々重なるように並べると覚えていても難易度アップ！



②

先攻、後攻の順に、発掘現場から1枚ずつ好きなカードを選び、裏面のまま引く。



2人とも手元に引いたら、同時にオープン！
硬度を比べ、より数字が大きい（硬度が高い）方が勝ち！
勝った方が2枚ともカードをもらう。
同じ硬度なら、引き分け。
引き分けは、それぞれ1枚ずつもらう。

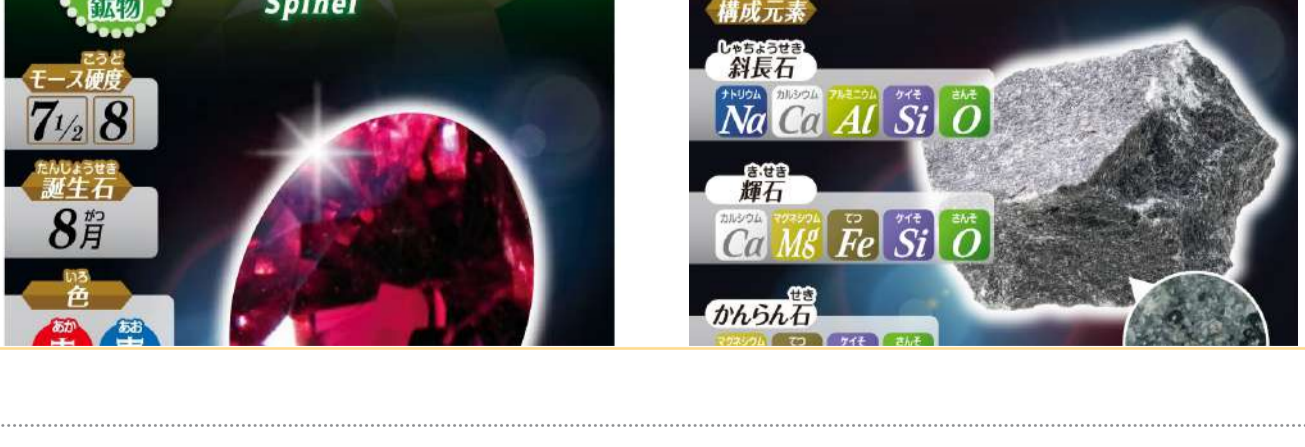


※ 数字がいくつも書いてある場合は、一番大きい数字で比べる。

※ 8と8 1/2などを比べる場合、8 1/2の方が大きい。



※ 硬度の書いていない岩石カードを引いてしまったら負け。



③

先攻と後攻を入れかえ、②をくり返す。これを1回戦とする。3回戦まで対戦して、より多く勝った方（カードをたくさん持っている方）が、最終勝者！

